

# 九州ネット

12月8日

九州体育・保健体育ネットワーク研究会

大分県開催<とり天ラウンド>

H30.12.8(Sat)

日田市中央公民館

平成最後の九州ネットワーク研究会「とり天ラウンド」を今回は日田市で開催しました。県外から10名、県内から22名、計32名の方々の参加を頂き、「態度」「思考力、判断力、表現力等」が育つための教材づくりにフォーカスして考えていきました。

## 1 本県の授業実践報告

○日田市立有田小学校 岩崎敬教諭

「学びに向かう力・人間性等」育成のための一事例～動画の活用と態度、マナー、学習規律について～と題して、低学年持久走（多様な動きをつくる運動遊び）の中でどうやって態度（学びに向かう力、人間性等）を教えているのかという授業実践が報告されました。女子マラソンや高校野球やプロ野球の動画を通して、公正・協力・責任・参画・愛好的態度・健康・安全について教授されていることに感銘しました。



## 2 トピックス

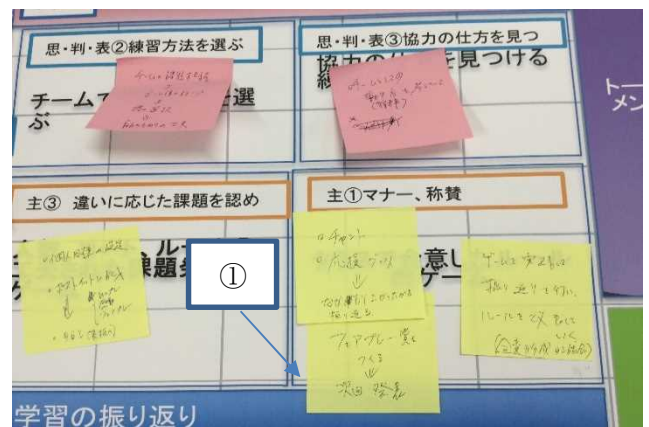
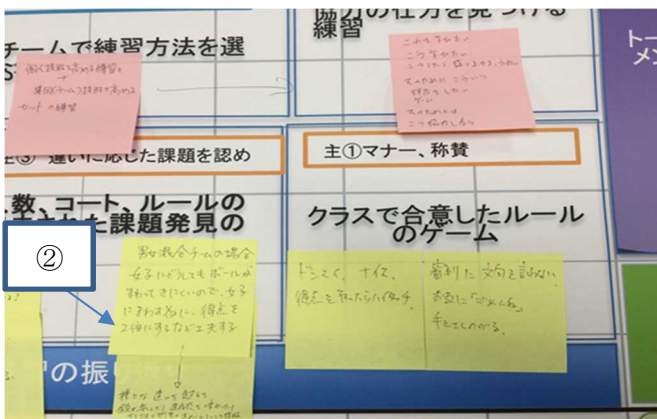
佐藤先生から、①体育でこそ身に付く「態度」「思考力、判断力、表現力等」を整理して教科の特質から飛び出さないように気をつけたいこと、②「最低限身に付けるもの」と「考えさせるもの」との配合を考えること、③「何のために学んでいるのか」「何を学ぶのか」「どうやってやっていくのか」の3つの視点で捉えていくこと、について具体的な事例を交えての話がありました。

## 3 ワークショップ・ポスターセッション

「バスケットボール」（小5）、「サッカー」（中1）の「知識・技能」の指導内容が入った単元構造図を基に、「態度」「思考力、判断力、表現力等」の指導内容を具体化する教材の検討をポストイットを使ってアイデアを共有しながら行いました。

### <成果物の一例>

- ① 学びに向かう力・人間性等を評価（マナー・賞賛）する場合、学習カードの中にファインプレー賞を記入する欄を設けて、次の授業で発表するなど
- ② 学びに向かう力・人間性等を評価（違いに応じた課題を認める）する場合、男女混合のチームで試合を行い、女子にボールがまわってきにくいので、女子の得点を2倍にするなどの工夫など。



3 終わりに 今回は新たな地であらたなチャレンジができたラウンドとなりました。「態度」や「思考力、判断力、表現力等」は長い見通しの中で位置付けていくことの大切さも改めて確認することができました。会の冒頭に発表して頂いた会の冒頭に発表していただいた岩崎先生も、本会のテーマに即して報告を作成していただいております。そのような実践が積み重なっていくことで、今後更に授業改善が進んでいくと思われました。参加して下さった方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。